

2023年日台国際学術交流会「経済思想と産業経営から見た台湾：19世紀から20世紀まで」（中央研究院台湾史研究所・日本経済思想史学会）

於：大学セミナーハウスさくら館セミナー室A（東京都八王子市下柚木1987-1）

1日目 2023年8月19日（土）

セッション	司会	報告者と報告
10:00～10:10	冒頭の挨拶	見城悌治、林玉茹
第1セッション 台湾・糖業 10:10～12:10	四方田雅史	林玉茹「19世紀後半における貿易と知識の超国家的ネットワーク：台湾商人王雪農と彼の貿易会社の事例研究」
		山本慎平「新渡戸稲造と台湾の糖業政策」
		落合功「鈴木藤三郎の台湾製糖」
第2セッション 台湾・農業全般 13:20～15:20	林玉茹	見城悌治「植民地期台湾の農業思想と留日学生の役割」
		四方田雅史「戦前期東アジア柑橘貿易にみる台湾の位置：制度の交流と分岐に着目して」
		金想容「帝国の果実：日本統治時代台湾のバナナの商品イメージ形成と消費」
第3セッション 戦前台湾・経済学関係 15:40～17:40	落合功	林文凱「日本統治期後期の台湾における産業組合の発展の変遷：農業倉庫や農事組合との関連についての考察（1932-1945）」
		牧野邦昭「高橋亀吉の台湾経済研究」
		武藤秀太郎「胡適と朝河貫一」

懇親会 18：00～ 浜寿し打越店（八王子市絹ヶ丘1丁目52-16）

2日目 2023年8月20日（日）

セッション	司会	報告者と報告
第4セッション 戦前日台交流 9:00～11:00	見城悌治	蔡承豪「流動と交換：近代的エネルギー需要下の「八重山炭」と台湾礦業労働力」
		謝濟澤「政尾藤吉から台湾棉花株式会社まで：シャムにおける日本の棉花栽培事業（1914-1945）」
		塩川隆文「近代日本の地方人材と台湾—『台湾みやげ』の紹介を中心に—」
第5セッション 戦前台湾・福沢関係 11:15～12:35	蔡龍保	堀和孝「福沢諭吉の台湾統治論」
		小室正紀「晩年の福沢諭吉と『時事新報』台湾論」
第6セッション 戦後① 13:45～15:45	武藤秀太郎	池尾愛子「台湾の経済発展とアメリカでの日本研究の進展」
		呉聡敏「政権転換、米国援助と経済転換：台湾1895年、1945年と1950年」
		蔡龍保「後期米国援助時代台湾におけるインフラ工事推進の構造分析—曾文ダムを例に—」
第7セッション 戦後② 16:00～17:20	林文凱	田中秀臣「張漢裕と林鐘雄—台湾における経済思想史研究と経済発展論—」
		洪紹洋「戦後台湾における近代経済学の導入：経済学教育から政策運用まで」
17:20～17:30	終わりの挨拶	中村宗悦、林文凱